

# 平成 17 年度高次脳機能障害支援モデル事業実施報告

高次脳機能障害支援モデル事業  
地方支援拠点機関等連絡協議会

## 平成 17 年度高次脳機能障害支援モデル事業年次報告書発刊にあたって

国立身体障害者リハビリテーションセンター総長

高次脳機能障害支援モデル事業地方支援拠点機関等連絡協議会委員長

岩谷 力

平成 13 年度に開始された高次脳機能障害支援モデル事業は、平成 17 年度をもって最終年を迎え、平成 18 年度から一般施策化されることとなった。平成 13 年から 15 年の 3 年間にまとめられた「診断基準」、「標準的訓練プログラム」、「標準的社会復帰・生活・介護支援プログラム」を用いて、平成 16 年からは、支援拠点機関を設置のうえ、支援コーディネーターを配置して、市町村関係機関、社会福祉施設・在宅サービス、医療機関、ハローワーク・障害者職業センターが連携して、機能回復訓練、社会復帰支援、生活・介護支援および各種制度に基づいて福祉サービスを試行的に提供し、事例の収集、分析、評価を行ってきた。平成 17 年の本事業の目標はこれまでの成果に基づいて全国に普及可能な支援体制モデルをまとめることであった。その成果はいくつかの印刷物としてまとめられた。

本事業は、医療、福祉の公共支援サービスの利用の道が閉ざされていた高次脳機能障害を持つ人々と家族の方々に、行政的に高次脳機能障害を持つ人を明確にし、支援サービス体系を整備することを目的に行われた。5 年間の努力の結果、医療を起点として、福祉、教育、就労を包括的に取り込んだ支援サービスを連続して利用することにより、当事者と家族の方々の社会参加を達成するリハビリテーション・モデルをとりまとめ、提示することができたことはまことに意義深いものである。このモデル事業には、当事者団体、医師、看護師、理学療法士、作業療法士、臨床心理士、言語聴覚士、医療ソーシャルワーカー、生活指導員、職業指導員、行政職員、学識経験者など関係者が参加し、一つの目標に向かって、理念、概念、価値観を共有し、それぞれの専門性を発揮し、当事者のベネフィットのために共同作業ができたことは、これからの共生社会の構築をめざすわが国の障害者福祉施策にも大きなサクセスモデルを提供できたものである。

本モデル事業に参加していただいた 12 地域の地方支援拠点機関等連絡協議会委員、企画班員、支援コーディネーター班員、専門委員班員、学識経験者班員の皆様に深く敬意と感謝を申し上げ、本事業が実のある成果を挙げ終了できたことを関係各位と共に喜びたい。そして、これまでの成果物がこれから高次脳機能障害を持つ人々への支援体制構築に向かう全国各地の医療、福祉、就労、行政の関係者によって活用されることを願うものである。

## 目 次

|                           |    |
|---------------------------|----|
| 実施主体一覧                    | 1  |
| 高次脳機能障害支援モデル事業実施要綱（都道府県分） | 2  |
| 高次脳機能障害支援モデル事業実施要綱（国リハ分）  | 4  |
| 地方支援拠点機関等連絡協議会運営要領        | 6  |
| 地方支援拠点機関等連絡協議会委員名簿        | 8  |
| 学識経験者名簿                   | 10 |
| 企画班班員名簿                   | 11 |
| 作業班班員名簿                   | 12 |
| 地方支援拠点機関等一覧               | 13 |
| 地方支援拠点機関等連絡協議会実施報告        | 14 |
| 国立身体障害者リハビリテーションセンター実施報告  | 25 |
| 北海道・札幌市実施報告               | 29 |
| 宮城県実施報告                   | 37 |
| 千葉県実施報告                   | 41 |
| 埼玉県実施報告                   | 46 |
| 神奈川県実施報告                  | 56 |
| 岐阜県実施報告                   | 60 |
| 三重県実施報告                   | 64 |
| 大阪府実施報告                   | 70 |
| 岡山県実施報告                   | 75 |
| 広島県実施報告                   | 79 |
| 福岡県・福岡市・北九州市実施報告          | 84 |
| 名古屋市実施報告                  | 89 |

付録：高次脳機能障害者支援の手引き